

クリエイティブに京都の未来を切り拓く御提案を募集！！

京都駅東 SDGs・未来創造拠点 共創プロジェクト

サウンディング型市場調査 期間:6月15日~

「世界文化自由都市」を宣言し、誰ひとり取り残さない「SDGs」への貢献を目指す京都市には、「優れた文化を創造し続ける永久に新しい文化都市」、「将来にわたって魅力と活気にみちた持続可能なまち」の実現という高い理想があります。

この私たちのまち京都の玄関口であり、悠久の歴史と暮らしが今なお息づく京都駅の周辺エリアでは、「京都市立芸術大学・市立美術工芸高校」の移転・開校を来年に控えて、「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーンを創出する取組を進めています。

そして、いよいよ、この京都芸大に隣接する約4,000m²の市有地（将来活用地）を活用し、SDGsの理念の下、市民・企業の皆さんと共に、京都の未来を創造し、日本・世界に発信する新たな拠点を生み出すプロジェクトを始動します。

企業等の皆さまから、将来活用地での『事業構想』の御提案を募集！（～8/31）

＜御提案いただきたい主な項目＞

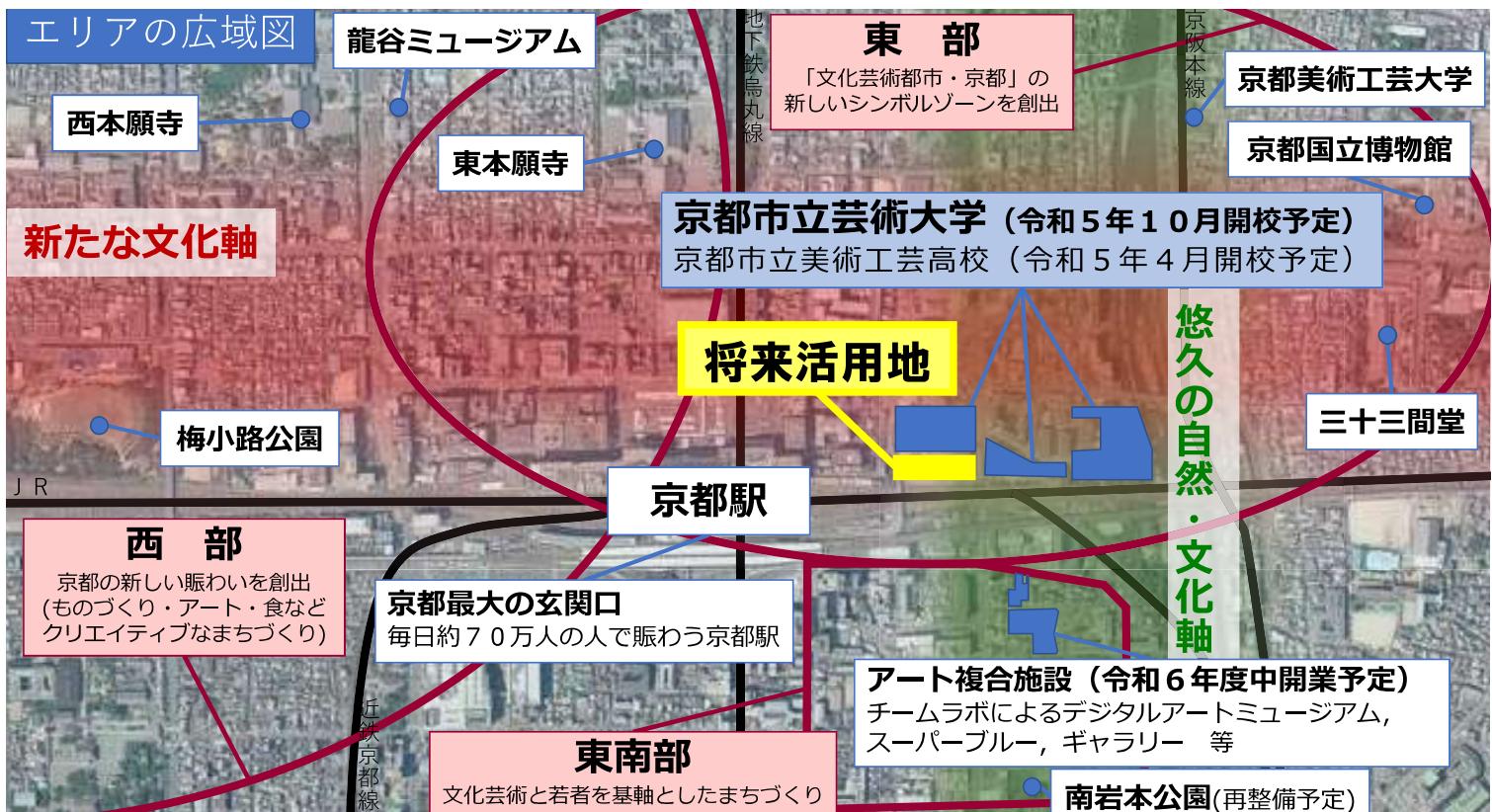
実現したい事業のイメージ（構想のコンセプト、施設・運営内容、工程、本市との協働など）

※ 御提案いただいた内容は、今後の公募条件に反映することがあります。

市民等の皆さまからのビジョン実現に向けた「アイデア」も同時募集！（～7/14）

※ 御提案いただいたアイデアは、随時HPに掲載。企業等による事業構想の参考となります。

次ページ以降も御覧ください。 P2：将来活用地の概況、P3：ビジョン、P4：基本条件・スケジュール等



将来活用地の概況

隣接する京都芸大の魅力

テラスとしての開かれた大学

〈学生・教職員の人数〉
京都芸大 約1,200人
市立美工高 約300人

塩小路通



将来活用地

C 地区

B 地区

A 地区

キャンパスと鴨川がつながるようなデザイン

芸術活動や交流の場となる、キャンパスを南北に貫く大通りや中高層のテラス

この敷地の有効活用について御提案を募集！

京都芸大について
詳細は[こちら](#)



南東から見た位置図



将来活用地(約4,000m²)

主な規制概要	用途地域	商業地域
	指定建蔽率／指定容積率	80% / 600%
	高さ規制	31m第1種高度地区
	景観規制	沿道型美観形成地区（幹線地区）, 近景デザイン保全区域・遠景デザイン保全区域
	その他	防火地域, 高度利用地区（京都駅周辺地区・A地区）, 都市再生緊急整備地域（京都駅周辺地域）, 立地適正化計画による都市機能誘導区域

文化庁が、いよいよ京都に全面的に移転します。京都から日本を文化で元気に。

「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーンにおいて、京都の強みをいかした「文化・アートと経済の好循環」を実現し、新たな価値を創造し続ける。そして、あらゆる社会課題の解決に繋がる。その効果が、京都全体、日本、世界へと波及する。このようなまちづくりを、皆さまと共に進めたいと考えています。

【京都市全体の未来像】

- 世界文化自由都市。成長戦略に掲げる「5つの都市デザイン」の実現
- SDGsの実現。SDGs未来都市(2040レジリエントシティ、2050 CO2排出ゼロ)
- 文化・アートと経済の好循環。アート・エコシステム(ESG+A+C)。Society5.0社会

【京都駅周辺の未来像】

- 「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーン。文化の十字路
- 芸大を核とした文化芸術、民間の知恵をいかしたイノベーション・スタートアップの創出
- 京都駅周辺（東部・東南部・西部）における多様な資源や将来計画等との連動

【将来活用地の未来像】

- 京都の将来像を実現し、実感できるシンボルとなる拠点
- 多様な人々が出会い、集い、交流し、新たな価値を生み出す拠点
- 京都の文化・アートを育て、日本・世界に向けて発信する拠点

理念の現実化

効果を波及

ビジョンの
実装イメージ

成長戦略「5つの都市デザイン」に掲げるチャレンジ (特に効果が期待できるキーワードの一例です。)

① 若い世代に選ばれる千年都市

- ・若者のアントレプレナーシップ、ソーシャルビジネス、ダイバーシティ・マイノリティの尊重
- ・職住近接の暮らし、文化、教育、地域企業など京都の求心力を受け止める空間づくり

② 文化と経済の好循環を創出する都市

- ・食文化や日本酒、きもの、華道や茶道、香道、書道などを根付かせ、関連産業を活性化
- ・アーティストが定住、創作、発表、販売できる環境、多様な主体と交流する機会の創出

③ 持続可能性を追求する環境・グローバル都市

- ・「木の文化都市・京都」を牽引する木造建築、脱炭素型ライフスタイル
- ・人や投資（ESG投融資等）を呼び込むグローバル戦略

成長戦略について
詳細は[こちら](#)



④ 「知」が集うオープン・イノベーション都市

- ・新ビジネスや企業をインキュベート、オープン・イノベーション拠点
- ・ベンチャー・キャピタルと京都のスタートアップ企業とのマッチング、リカレント教育

⑤ 伝統と先端が融合するデジタル創造都市

- ・NFT等のブロックチェーン技術による文化・アート等のデジタルコンテンツの流通
- ・伝統産業の技術とデジタル技術を掛け合わせたデジタルコンテンツ化による新価値創出

京都市が建設コストなどの財政負担をすることは想定していません。

御提案内容も踏まえ、本市も協働内容（土地の賃貸条件等）を検討します。

本市との協働を提案する場合は、それにより実現したい取組を記載してください。

＜次の視点からの効果的な御提案も期待＞

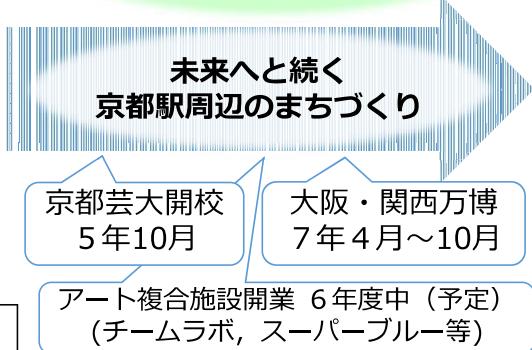
- 本市が移転・整備を進める「京都芸大」の魅力との調和・機能の向上
将来活用地と京都芸大のポテンシャルを最大限に活用
- 本市が取り組んでいる「京都駅周辺の各エリア（東部・東南部・西部）」における多様な資源や将来計画等との連動

想定スケジュール

令和4年 6/15～9/14		令和5年 3～5月頃		令和5年 夏頃
サウンディング 事業構想の 提案募集 ～8/31 ～9/14 事業構想に 係る対話 提案募集結果の 概要公表	提案募集結果の 概要公表	公募	審査・選定	事業者決定

アイデア提案は7/14まで募集（随时掲載）

京都から日本を文化で元気に！
世界へ波及！！



サウンディング型市場調査の実施要領(主な内容を抜粋)

＜事業構想の提案募集＞

- 企業等の皆さまから「実現したい事業のイメージ（構想のコンセプト、施設・運営内容、工程、本市との協働など）」の御提案を募集します。
- 御提案内容は、今後の公募条件に反映することがあります。
- 御提案の有無は、今後実施予定の公募における審査の対象となりません。
- サウンディング終了後に提案募集結果の概要を取りまとめて公表します。
※ 提案者名やノウハウに関する内容は公表せず、事前に提案者へ確認します。

＜アイデアの提案募集＞

- 市民等の皆さまからの「アイデア」の御提案は、ビジョンを実現するための内容について受け付けます。
- 事業構想を検討する企業等が参考にできるよう、京都市ウェブサイトに随时掲載します。
※ 氏名は掲載しません。全てのアイデアの掲載や、本市からの回答は行いません。

＜問合せ先＞

京都市総合企画局プロジェクト推進室
電話：075-222-3993
Eメール：project@city.kyoto.lg.jp



詳細はこちらを御確認ください。

この印刷物が不要になれば、
「雑がみ」として古紙回収等へ！



京都市印刷物第044165号
発行年月：令和4年6月